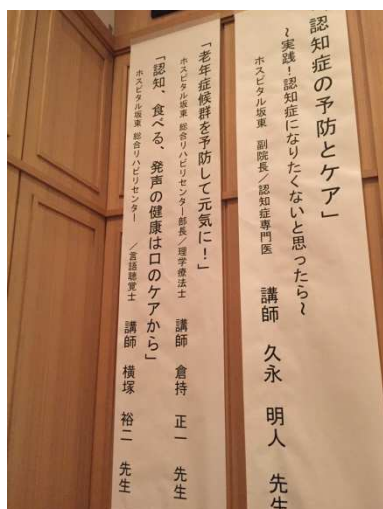


坂東市民向け「認知症の予防」講演会を行いました！

2017年3月15日、ホスピタル坂東のチーム活動である「医療連携プロジェクト」の一環として、坂東郷土館ミュージアムにおいて坂東市民の方々を対象に認知症予防に向けた講演会を行いました。主催・坂東市在宅医療・介護連携推進協議会、後援・坂東市として、当日は150名を超える市民の皆様にご参加いただきました。

講演ではホスピタル坂東・久永副院長より『認知症の予防とケア』と題し、認知症の特徴や留意点、予防方法などQ&A形式も交え講演をいただきました。第2部ではホスピタル坂東リハビリ部の倉持部長、横塚言語聴覚士が各々講演を行いました。当日は平日の午後にも関わらず、多くの方にご参加いただき、あらためて御礼申し上げます。



【久永副院長による認知症予防の講演】



【日常動作を取り入れた予防方法を説明！】

清風会グループ（ホスピタル坂東・医療法人清風会）では地域の医療・介護・福祉に貢献すべく、今回のような市民向けの認知症予防の講演会のほか、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ精神保健福祉士などによる病気や健康増進の啓発、啓蒙活動を幅広く行ってまいります。

清風会グループでは医療事業において身体合併症など内科、外科、整形機能を併せ持つ精神科病院主体の「ホスピタル坂東」をはじめ、介護保険施設「老人保健施設寿桂苑」、生活訓練施設「吉泉苑」、訪問看護「愛心会」、障害者地域活動支援センター「煌」、ライフヘルプセンター「昇祐会」、複数の精神グループホームなど多くの事業を通じて皆様へ適切な医療・介護・福祉サービスが提供できるよう、引き続き活動してまいります。また、医療機関や介護施設、行政などとの医療連携活動も重視しており、適切な治療環境や介護・福祉サービスが行なえるようネットワークを構築しております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。